ヒューマンハードウェアのマキタ
人の暮らしとすまいのために……

取扱説明書

パネルソー

回 モデル LT600
（電気ブレーキ付）

二重絶縁

このマークは、電気的に安全な二重絶縁製品だけに表示されている安全マークで、接地［アース］しなくても感電の心配がなく安心してご使用いただけます。

このたびは**パネルソー**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。
ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い致します。
なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

主要機能

主要機能 ＼ モデル	LT600
電動機	直巻整流子電動機
電圧	単相交流 100V
電流	15A
周波数	50-60Hz
消費電力	1,430W
回転数	3,700min^{-1}（回転 / 分）
刃物寸法	外径 φ255 ～ 260mm
（使用できるノコ刃）	内径 φ25.4 又は 25mm ノコ身厚さ 1.8mm 以下
切断能力	38mm
本機寸法	長さ 1,220 ×幅 1,720 ×高さ 2,980mm
質量	220kg

・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

注意文の ⚠警告 ・ ⚠注意 ・ 注 の意味について

ご使用上の注意事項は ⚠警告 と ⚠注意 ・ 注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

⚠警告 ： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意 ： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。
なお、⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注 ： 製品および付属品の取り扱い等に関する重要なご注意。

安全上のご注意

JPA001-2

・ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
・ ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠警告

1. ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。
2. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
3. 作業場の周囲状況も考慮してください。
・ 電動工具は、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。
・ 作業場は十分に明るくしてください。
・ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
4. 感電に注意してください。
・ 電動工具を使用中、身体を、アースされているものに接触させないようにしてください。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
5. 子供を近づけないでください。
・ 作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
・ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。
6. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
・ 乾燥した場所で､子供の手の届かない高い所または錠のかかる所に保管してください。
7. 無理して使用しないでください。
・ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
8. 作業に合った電動工具を使用してください。
・ 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
・ 指定された用途以外に使用しないでください。
9. きちんとした服装で作業してください。
・ だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがありますので着用しないでください。
・ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
・ 長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。

⚠警告

10. 保護めがねを使用してください。

・ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

11. 防音保護具を着用してください。

・ 騒音の大きい作業では、耳栓、イヤマフなどの防音保護具を着用してください。

12. コードを乱暴に扱わないでください。

・ コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
・ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。

13. 加工する物をしっかりと固定してください。

・ 加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。

14. 無理な姿勢で作業をしないでください。

・ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

15. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。

・ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
・ 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
・ コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所に修理を依頼してください。
・ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースがつかないようにしてください。

16. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。

・ 使用しない、または、修理する場合。
・ 刃物、といし、ビット等の付属品を交換する場合。
・ その他危険が予想される場合。

17. 調節キーやレンチ等は、必ず取りはずしてください。

・ 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取りはずしてあることを確認してください。

18. 不意な始動は避けてください。

・ 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
・ プラグを電源に差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

19. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

・ 屋外で使用する場合、キャブタイヤコードまたは、キャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

⚠警告

20. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。

・ 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
・ 常識を働かせてください。
・ 疲れている場合は、使用しないでください。

21. 損傷した部品がないか点検してください。

・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
・ 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
・ 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所に修理を依頼してください。スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所で修理を行なってください。
・ スイッチで始動および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。

22. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

・ 本取扱説明書および弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

23. 電動工具の修理は、専門店に依頼してください。

・ 本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
・ 修理は、必ずお買い求めの販売店または弊社営業所にお申し付けください。
・ 修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

パネルソー安全上のご注意

先に電動工具としての共通の注意事項を述べましたが、パネルソーとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

JPB158-1

⚠警告

1. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
・ 表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
2. 安全カバーは、絶対に固定しないでください。また、円滑に動くことを確認してください。
・ ノコ刃が露出したままですと、けがの原因になります。
3. ノコ刃は、銘板に表示してある範囲内のノコ刃を使用してください。
・ けがの原因になります。
4. 切断する材料は、クランプで確実に固定して作業してください。
・ 確実に固定していないと、けがの原因になります。
5. 材料の切り落とし側が大きいときは、切り落とし側にも安定性のよい台を設けてください。
・ このような台がないとけがの原因になります。
6. 使用中は、ハンドルを確実に保持してください。
・ 確実に保持していないと、けがの原因になります。
7. 使用中は、ノコ刃や回転部、切粉の排出部に手や顔などを近づけないでください。
・ けがの原因になります。
8. 切断作業は、材料付近に人がいないことを確認し、必ずお一人でスイッチを操作してください。
・ 複数の人で操作すると、思わぬ事故の原因になります。
9. 切断後は、スイッチを切り回転が完全に止まってからハンドルを持ち上げるようにしてください。
・ 回転したまま持ち上げると、けがの原因になります。
10. 使用中は、機械の後側に入らないでください。
・ 事故の原因になります。
11. 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店、または弊社営業所に点検・修理を依頼してください。
・ そのまま使用していると、けがの原因になります。

⚠注意

1. 傾斜のない平たんな場所にすえ付けて、安定した状態にしてください。
・ 不安定な状態だと、けがの原因になります。
2. 刃物類（ノコ刃など）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
・ 確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。
3. ノコ刃にヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。
・ ノコ刃が破損し、けがの原因になります。
4. 使用中は、軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
・ 回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。
5. 作業前に、人のいない方向にノコ刃を向けて空転させ、機体の振動やノコ刃の面振れなどの異常がないことを確認してください。
・ 異常があるとけがの原因になります。
6. 材料に釘などの異物がないことを確認してください。
・ 刃こぼれだけでなく、反発により思わぬけがの原因になります。
7. 切断しようとする材料の前方に手を置いたり、コードを材料の上に乗せたまま作業しないでください。
・ 手を切ったり、コードを切断し、感電の恐れがあります。
8. 指定工具以外を取り付けて使用しないでください。

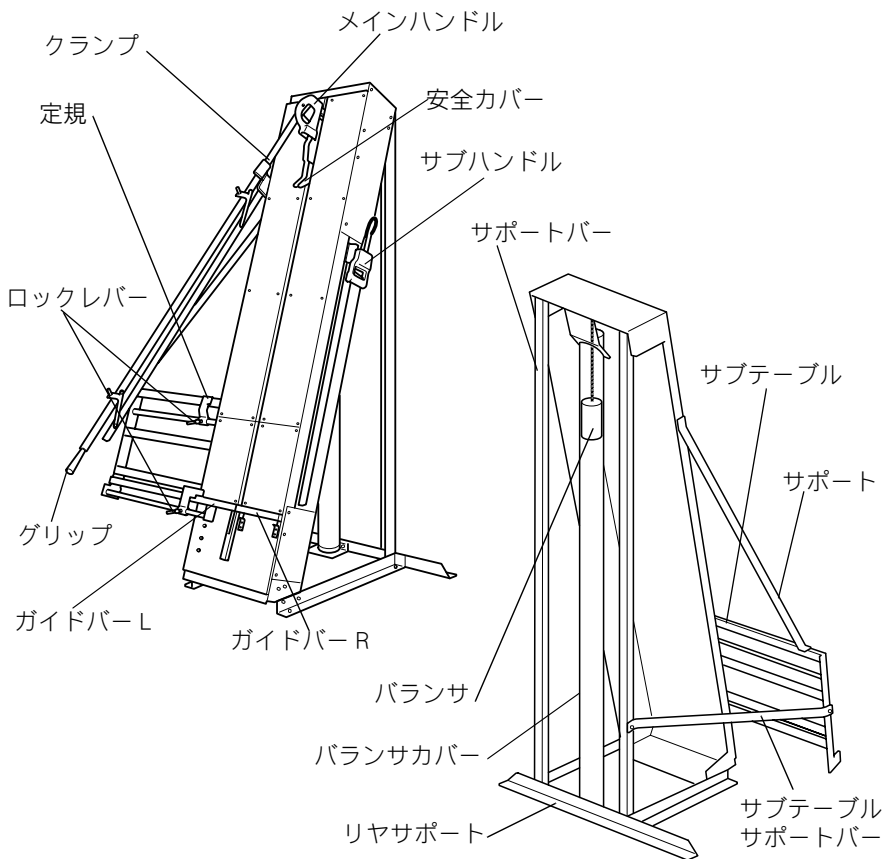
注

・ 電源が離れていて、つなぎコードが必要なときは、本機を最高の能率で支障なくご使用いただくために、十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。

使用できるコードの太さ（公称断面積）と最大長さの関係

コードの最大長さ / コードの太さ (導体公称断面積)	銘板記載の定格電流値		
	～ 5A	5 ～ 10A	10 ～ 15A
0.75mm^2	20m	—	—
1.25mm^2	30m	15m	10m
2.0mm^2	50m	30m	20m

・ つなぎコードは本機のコードと同じような被ふくを施したコードを使用してください。

各部の名称および標準付属品

標準付属品

- ボックスレンチ 13（1 個）
- 本機高さ調整用ボルト・ナット（4 セット）
- 六角棒レンチ 6 （1 個）
- チップソー（本機取り付け）（1 枚）
  部品番号 A-16134

別販売品のご紹介

別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げ販売店もしくは、裏表紙掲載の直営事業所へお問い合わせください。

・ **ノコ刃**

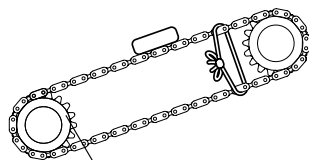
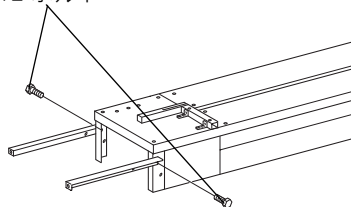
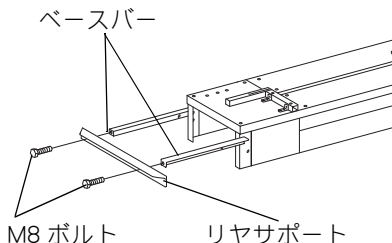
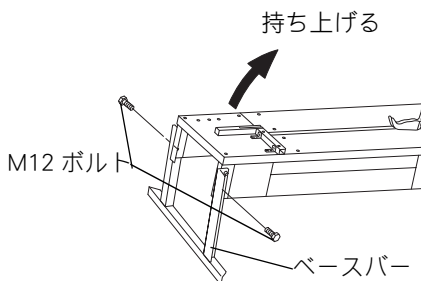
種類	用途	部品番号	刃数	寸法（mm）	
				外径	内径
チップソー	合板の切断	A-16134	72	255	25.4
	木材の切断	A-01862	50		
		A-10338	72		
		A-07618	64	260	
		A-06622	72		
		A-17815	100		
		A-05773	40		
	集成材の切断	A-31083	100		

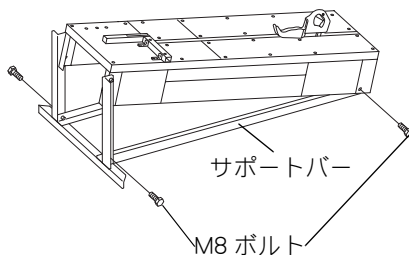
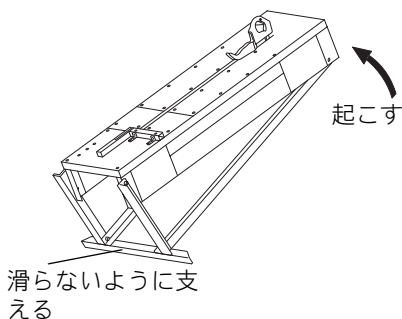
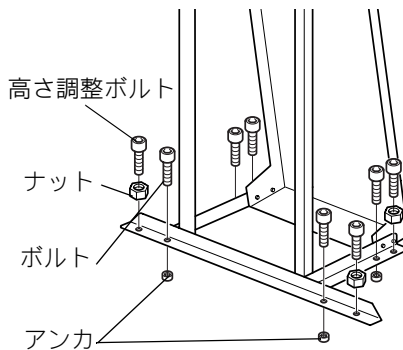
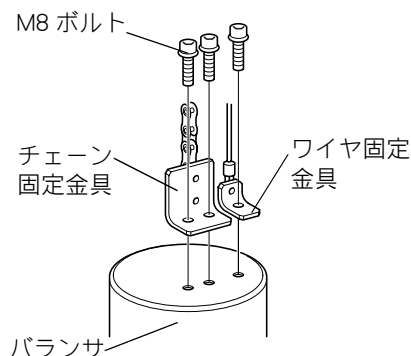
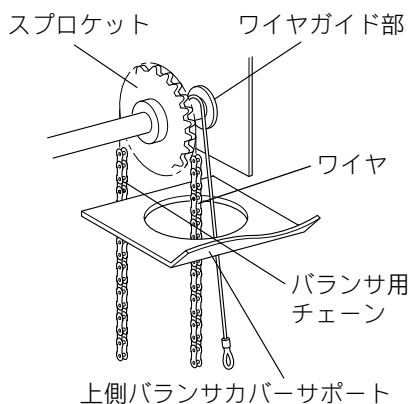
・ **補助ローラー**

部品番号 JPAR300

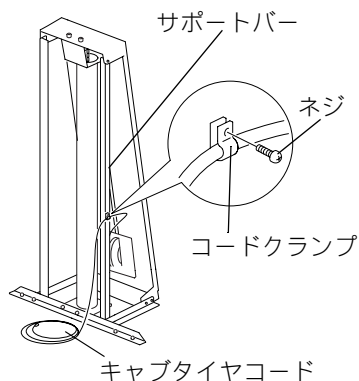
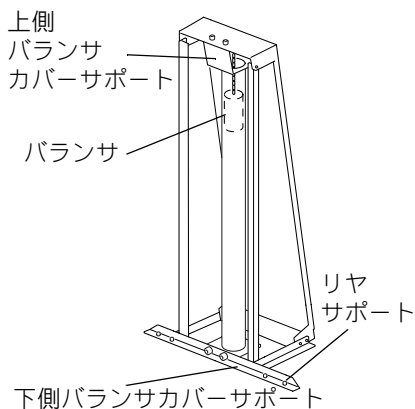
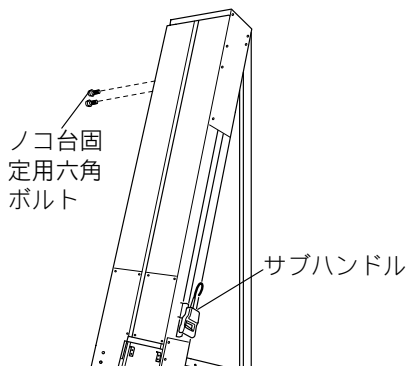
本機の設置（設置工事をされる関係の方へ）

⚠警告
組み立て、調整の際は、必ずスイッチを切り、プラグを電源より抜いてください。 ・　プラグを電源につないだまま行なうと、事故の原因になります。

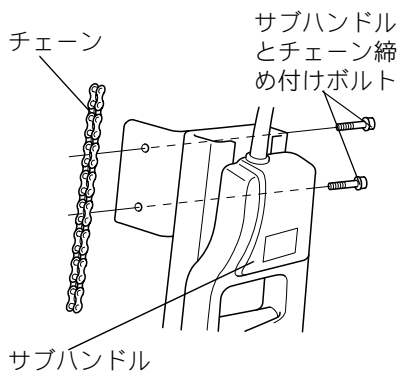
・　サブハンドルで動かすサブハンドル用チェーンがひもでしばってあるのを確認してください。しばってなかったら、サイドハンドルを設置時の一番上にしたところから 20 ～ 50mm 下にした所でしばってください。

(1)　ベースバーを取り付けパネルに近い側のボルトを締めた後、ボルトを半回転戻します。

(2)　ベースバーにリヤサポートを取り付けます。

(3) 本機下側を持ち上げながら、ベースバー取り付けボルトのうちパネルより遠い側を仮締めしてください。

(4) サポートバーを各 2 本のボルトで取り付けてください。

(5) 前記1.3で仮締めしたベースバー取り付けボルトを全て締め付けてください。

(6) 本機が左側に滑らないように支えながら、ゆっくりと本機を起こします。

(7) 本機の4隅をボルト、アンカ等で床面に固定し、高さ調整ボルトで高さ調整をしてください。

(8) バランサ用チェーンを張りながら、スプロケットにかけます。ワイヤもワイヤガイド部にかけてください。チェーンとワイヤがスプロケットとワイヤガイド部に確実に装着されているのを確認後、バランサにバランサ用チェーンとワイヤを取り付けてください。この場合、バランサを安定した台等の上に載せて作業してください。

使い方

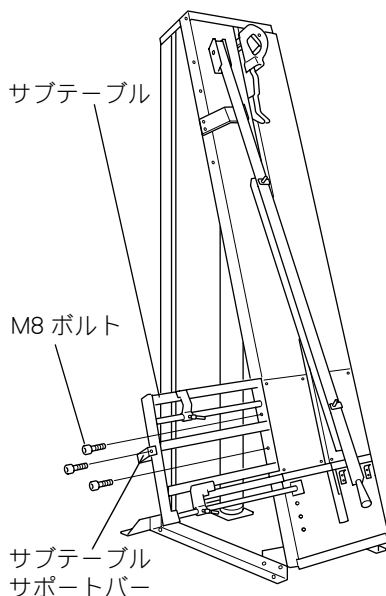
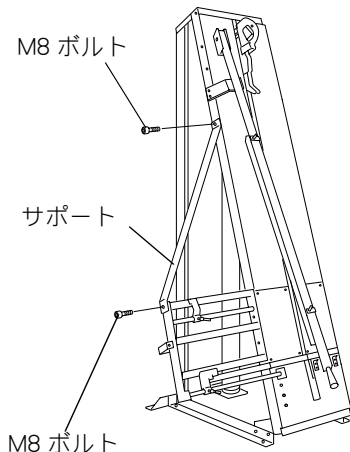
- バランサが取り付けられているのを確認後、ノコ台を固定している六角ボルトをはずしてください。このボルトはノコ台側でダブルナットになっています。
- サブハンドル用チェーンをしばっているひもをはずし、サブハンドルを下までさげてください。バランサをバランサカバーへ入れやすくする為に、バランサを後方に引きながらバランサカバーに入れてください。

- バランサカバーを上側バランサカバーサポートの穴に入れた後、下側バランサカバーサポート内に納めます。
- サブハンドルを一番下までさげたまま、本機のキャブタイヤコードをサポートバーにコードクランプで取り付けてください。この場合、本機とコードクランプ間は約 300mm の余裕をもたせてください。

サブハンドルの調整

・ サブハンドルは上下のストッパに当たらないように、次のように調整してください。

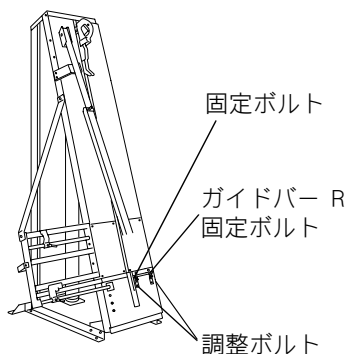
1．ノコ台を一番上にあげます。
2．サブハンドルは上側のストッパから20～30mm離れている位置でチェーンに取り付けてください。サブハンドル部を調整する時は、サブハンドル部を支えながら作業してください。

サブテーブルの取り付け

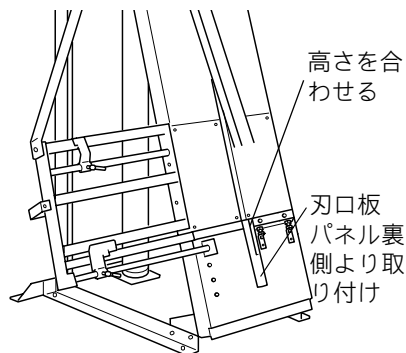
・ サブテーブルとサブテーブルサポートバーを各2本のボルトで取り付けてください。

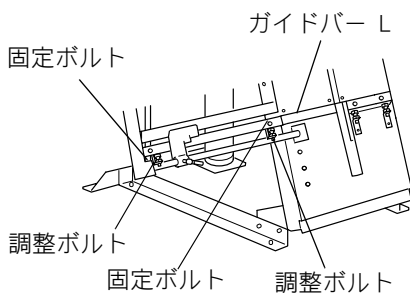
・ 下図のように、本機とサブテーブルの間にサポートを取り付けてください。

使い方

本機に取り付けているガイドバーRと刃口板は、調整済ですが、万一調整が必要な場合は、以下の要領で調整してください。

ガイドバーRの調整

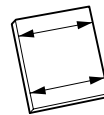
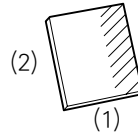
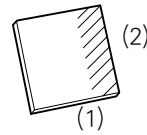
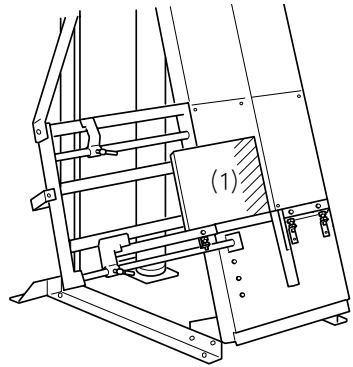
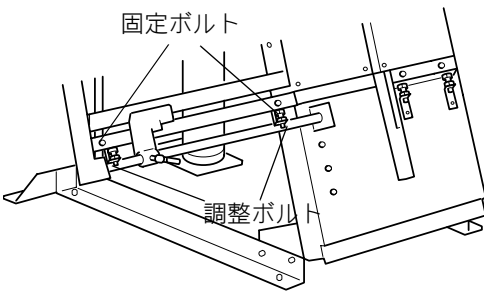
・ 2本の固定ボルトをゆるめ、刃口に対しガイドバーRが直角になるように直角定規等を使い、調整ボルトで調整し、ボルトを固定してください

刃口板の調整

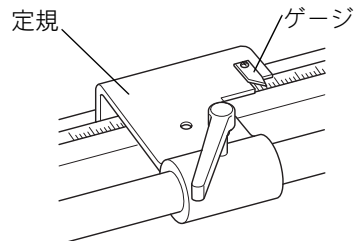
・ ガイドバーRに合わせ刃口板の高さを調整します。刃口板はパネル裏側から木ネジで取り付けています。

ガイドバーLの調整

1. 真直ぐなものをガイドバーRとLにかかるように乗せます。
2. 固定ボルトをゆるめ、ガイドバーRとLが真直ぐになるようにガイドバーLを調整し固定します。

直角の確認

1．適当な大きさの材料を切断します。切断した面（1）を基準面とします。
2．基準面（1）をガイドバーに乗せ、材料の右側（2）を切断します。
3．材料の表面と裏面を逆にして同様に材料を切断します。
4．材料の上下の寸法を測定します。同じ寸法なら、ガイドバーは刃口に対して直角です。

5．寸法が違う場合は調整ボルトで調整した後、固定ボルトで固定します。

(2)
(1)

目盛調整

・定規に材料を当て切断後、切った材料の寸法に合わせゲージの取り付け位置を調整してください。

ノコ刃の取り付け・取りはずし方

⚠警告

ノコ刃の取り付け・取りはずしの際は必ずスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。

・ プラグを電源につないだまま行うと、事故の原因になります。

⚠注意

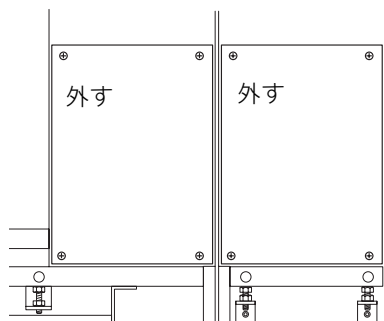
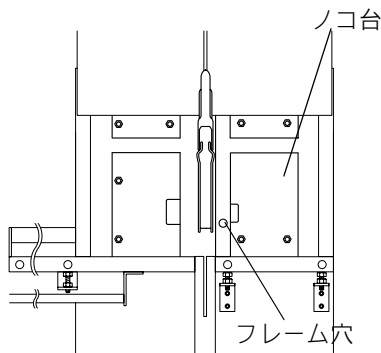
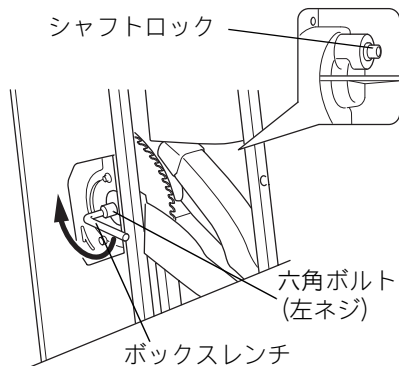
ノコ刃を取り付けるときは、本機に付いている矢印とノコ刃に付いている矢印の方向を合わせてください。

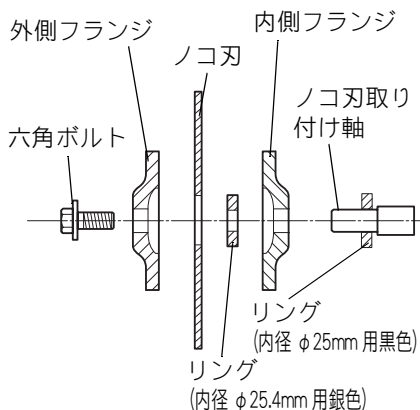
・ 矢印に合わせないと、ノコ刃の回転方向が逆回転となり、刃先を痛めたり、けがの原因となります。

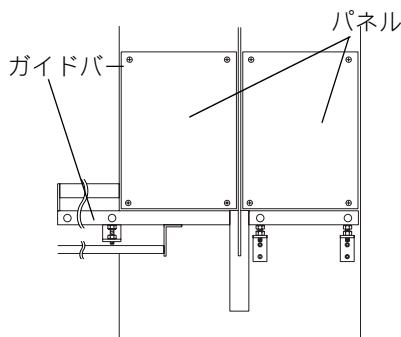
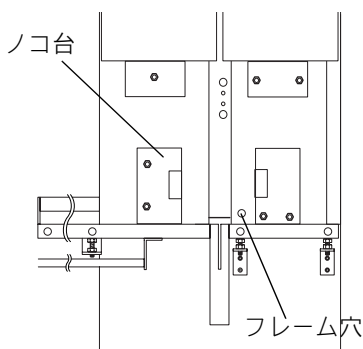
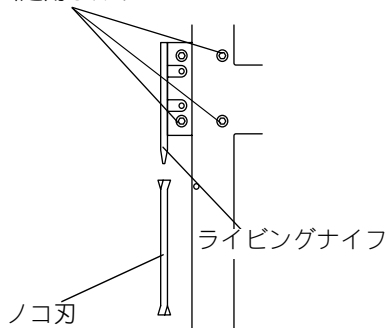
ノコ刃の着脱は付属のボックスレンチ以外の工具は使わないでください。

・ 締め過ぎや締め付け不足となり、けがの原因となります。

取りはずし方

・ ガイドバーの上にあるパネルを2枚はずします。

・ フレームの穴とノコ台のネジ穴を合わせ、ネジ等でノコ台を固定します。(ネジ等は強く締め付けないでください。ノコ台が変形し動きが悪くなる場合があります。)

・ ノコ刃を締め付けている六角ボルトにボックスレンチを差し込み、シャフトロックを押し付けながらボックスレンチを右方向に回して六角ボルト（左ネジ）をゆるめ、六角ボルト、外側フランジ、ノコ刃をはずしてください。安全カバーは下がっているので、上げながら作業してください。

取り付け方

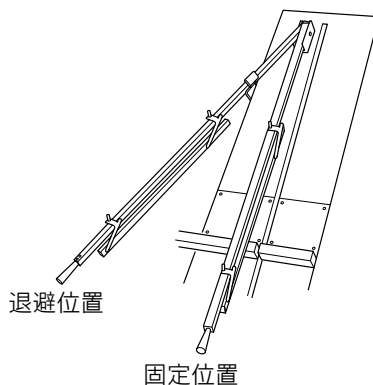
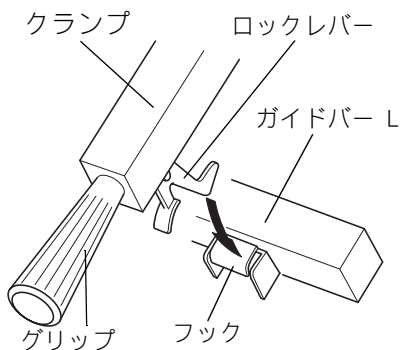
・ ノコ刃の取りはずし方の要領でノコ台を固定し、六角ボルトと外側フランジをはずしてください。
・ メインハンドルの矢印とノコ刃の回転方向を合わせて、ノコ刃をリングにはめてください。
・ ノコ刃の内径に合わせて、リング（内径 φ25.4mm 用銀色、内径 φ25mm 用黒色）を入れ替えてください。
・ 外側フランジと、六角ボルトを取り付け、六角ボルトにボックスレンチを差し込み、シャフトロックを押し付けながらボックスレンチを左方向に回して六角ボルト（左ネジ）をしっかり締め付けてください。
・ ノコ台を固定しているネジ等をはずし、パネルを元の状態にもどしネジで固定してください。

ライビングナイフの調整方法

- ノコ刃とライビングナイフの位置が合っていない時は、次のように調整してください。
- ガイドバーの上にあるパネルを 2 枚はずします。

- フレームの穴とノコ台のネジ穴を合わせ、ネジ等でノコ台を固定してください。
  (ネジ等は強く締め付けないでください。ノコ台が変形し動きが悪くなる場合があります。)

- ライビングナイフを固定している 4 本のボルトをゆるめ、ライビングナイフがノコ刃の中心になるよう調整してください。
- 調整が終わりましたら、4 本のボルトでライビングナイフをしっかり固定してください。
- ノコ台を固定しているネジ等をはずし、パネルを元の状態にもどし、メインハンドルがスムーズに動くことを確認してください。

使い方

材料の固定

⚠ 警告
材料の固定は確実に行なってください。 ・　材料の固定が不十分な場合、材料が飛ばされ、けがの原因になります。

クランプの使い方

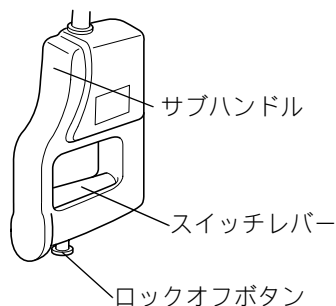
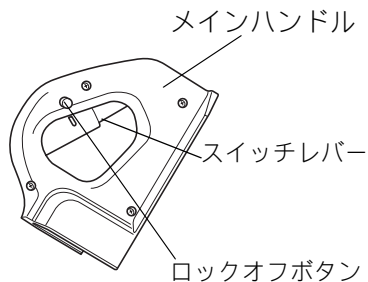
- 材料を固定する時は、グリップを持ちロックレバーをフックに押し付けるようにすれば、クランプが固定されます。
- 解除する場合は、グリップを持ちロックレバーを指で引けば解除されますので、そのまま上に持ち上げクランプを退避位置に移動します。
- クランプで固定できる最大材料厚さは 38mm です。

スイッチの操作

⚠警告

電源にプラグを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。

・ スイッチを入れたままプラグを差し込むと急に回りだし、事故の原因になります。

・ スイッチはロックオフボタンを押し込んだ状態でスイッチレバーを引けば入り、離すと切れます。スイッチレバーを離すと自動的にロックオフ機構が働き、スイッチが入らない状態になります。

メインハンドル、サブハンドルのどちらでもスイッチの操作ができます。

切断方法

⚠警告

切断作業は、材料付近に人がいないことを確認し、必ずお一人でスイッチを操作してください。

・　複数の人で操作すると、事故の原因になります。

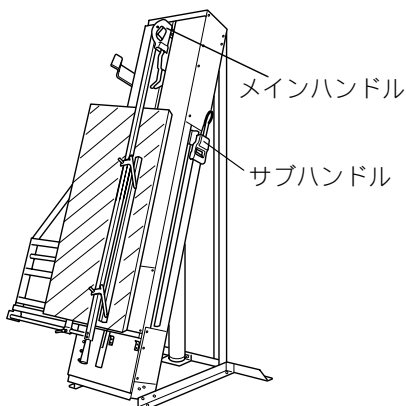
⚠注意

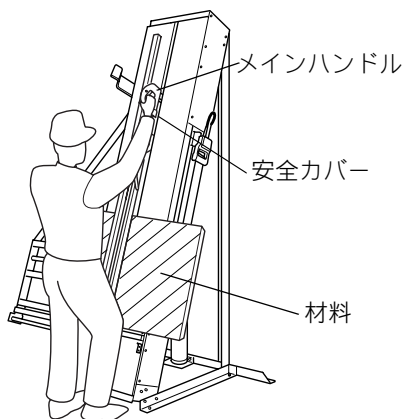
無理にハンドルを押えつけたり、左右に強い力を加えないでください。

・　モーターに無理がかかるばかりでなく本機に強い反発力を生じ、けがの原因になります。

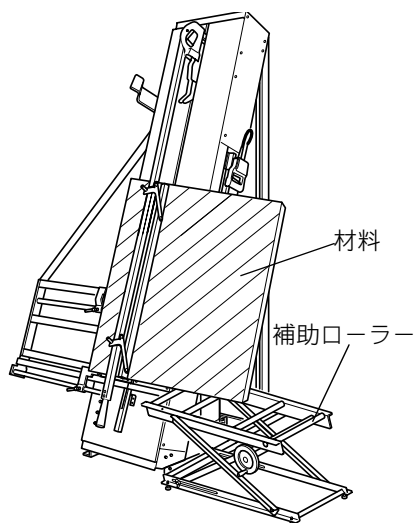
サブハンドルを使った切断方法

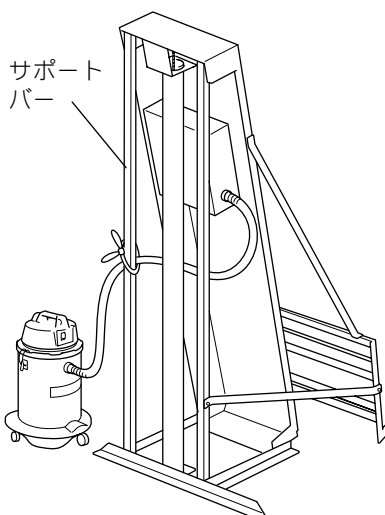
・　サブハンドルで本機を最上部に引き上げてください。
・　切断幅に合わせ、定規をセットしてください。
・　本機のテーブル上に切断する材料を載せて、クランプで材料を固定してください。
・　サブハンドルのロックオフボタンを押し込んだ状態でスイッチレバーを引き、ノコ刃の回転が安定したら切断を始めてください。

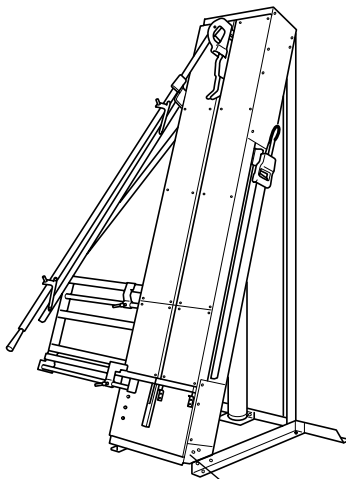
・　切り終わったら、その位置でスイッチを切り、ノコ刃の回転が完全に停止してからサブハンドルを最上部に上げてください。

メインハンドルを使った切断方法

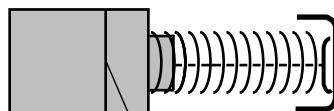
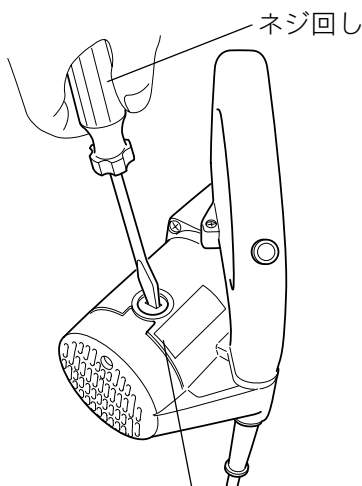
・　メインハンドルを操作できるような小物材の場合は、メインハンドルを操作して切断することもできます。

別販売品の使い方

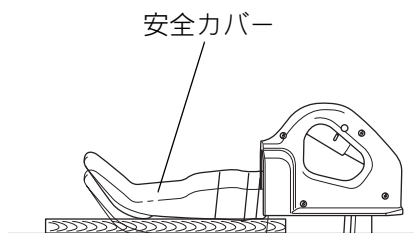
材料の受け方

・ ガイドバーより幅の広い材料を切断する時は、弊社補助ローラー R300 等をご利用ください。

集じんについて

・ 本機をお使いになる時は弊社集じん機に接続して作業することをお勧めします。
・ ノコ台の動きを妨げないように、集じん機のホースはサポートバーから吊り下げてください。

保守・点検について

- 作業終了後は、本機の清掃を行ってください。また、チェーンには、1ヵ月に一度位注油してください。
  ※ノコ台スライド部には注油しないでください。注油するとスライドが悪くなる場合があります。
- サイドハンドル部のチェーンがチェーンカバーに接触するようになったら、チェーンを張ってください。

カーボンブラシの交換

- カーボンブラシは時々、取りはずして点検してください。カーボンブラシが限界摩耗線まで摩耗したら新品と取り替えてください。このとき、カーボンブラシがブラシホルダ内で前後にスムーズに動くか確認してください。新品と交換する際は、必ず弊社指定のカーボンブラシをご使用ください。

- ネジ回しでブラシホルダキャップを取りはずしてください。
- 中から摩耗したカーボンブラシを取り出し、新品と取り替えて、ブラシホルダキャップを組み付けてください。カーボンブラシは２個で１組になっております。取り替える場合は、必ず両側とも行なってください。

安全カバーの動作点検と整備

・ 安全カバーは、材料に当たると自動的に上がり、切り終ってハンドルをもどすと、元に戻ります。この安全カバーの動作が不完全なまま使用したり、故意に任意の位置で固定して使用することは法令により禁止されています。あなたの安全を守るためにも正常な状態で使用してください。動作が異常なときは速やかに修理に出してください。安全カバーに切り粉などが付着してノコ刃先が見にくくなったときは湿った布で切り粉などを拭きとってください。

ご修理の際は

・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い求めの弊社登録販売店または裏面掲載の直営事業所にお申しつけください。

全国に拡がるアフターサービス網

お買い上げ商品のご相談は、最寄りのマキタ登録販売店もしくは、下記の当社営業所へお気軽にお尋ねください。

事業所名	電話番号
札幌支店	〈011〉(783) 8141
札幌営業所	〈011〉(783) 8141
旭川営業所	〈0166〉(29) 0960
釧路営業所	〈0154〉(37) 4849
函館営業所	〈0138〉(49) 9273
苫小牧営業所	〈0144〉(68) 2100
帯広営業所	〈0155〉(36) 3833
北見営業所	〈0157〉(26) 9011
仙台支店	〈022〉(284) 3201
仙台営業所	〈022〉(284) 3201
古川営業所	〈0229〉(24) 0698
青森営業所	〈017〉(764) 4466
八戸営業所	〈0178〉(43) 3321
盛岡営業所	〈019〉(635) 6221
水沢営業所	〈0197〉(22) 5101
郡山営業所	〈024〉(932) 0218
いわき営業所	〈0246〉(23) 6061
新潟支店	〈025〉(247) 5356
新潟営業所	〈025〉(247) 5356
長岡営業所	〈0258〉(30) 5530
山形営業所	〈023〉(643) 5225
酒田営業所	〈0234〉(26) 3551
秋田営業所	〈018〉(863) 5205
宇都宮支店	〈028〉(634) 5295
宇都宮営業所	〈028〉(634) 5295
小山営業所	〈0285〉(25) 5559
水戸営業所	〈029〉(248) 2033
土浦営業所	〈029〉(821) 6086
関東物流センター	〈048〉(771) 3451
埼玉支店	〈048〉(771) 3462
さいたま営業所	〈048〉(777) 4801
川越営業所	〈049〉(222) 2512
熊谷営業所	〈048〉(521) 4647
越谷営業所	〈0489〉(76) 6155
前橋営業所	〈027〉(232) 5575
高崎営業所	〈027〉(365) 3688
両毛営業所	〈0276〉(46) 7661
千葉支店	〈043〉(231) 5521
千葉営業所	〈043〉(231) 5521
市川営業所	〈047〉(328) 1554
成田営業所	〈0478〉(73) 8101
木更津営業所	〈0438〉(23) 2908
柏営業所	〈04〉(7175) 0411
東京支店	〈03〉(3816) 1141
東京営業所	〈03〉(3816) 1141
中野営業所	〈03〉(3337) 8431

事業所名	電話番号
足立営業所	〈03〉(3899) 5855
大田営業所	〈03〉(3763) 7553
江戸川営業所	〈03〉(3653) 5171
多摩営業所	〈042〉(384) 8411
立川営業所	〈042〉(542) 1201
横浜支店	〈045〉(472) 4711
横浜営業所	〈045〉(472) 4711
川崎営業所	〈044〉(811) 6167
平塚営業所	〈0463〉(54) 3914
相模原営業所	〈042〉(757) 2501
湘南営業所	〈0466〉(87) 4001
静岡支店	〈054〉(281) 1555
静岡営業所	〈054〉(281) 1555
沼津営業所	〈055〉(923) 7811
浜松営業所	〈053〉(464) 3016
甲府営業所	〈055〉(276) 7212
金沢支店	〈076〉(249) 5701
金沢営業所	〈076〉(249) 5701
七尾営業所	〈0767〉(52) 3533
富山営業所	〈076〉(451) 6260
高岡営業所	〈0766〉(21) 3177
福井営業所	〈0776〉(35) 1911
岐阜支店	〈058〉(274) 1315
岐阜営業所	〈058〉(274) 1315
多治見営業所	〈0572〉(22) 4921
松本営業所	〈0263〉(25) 4696
長野営業所	〈026〉(225) 1022
上田営業所	〈0268〉(22) 6362
飯田営業所	〈0265〉(24) 1636
名古屋支店	〈052〉(571) 6451
名古屋営業所	〈052〉(571) 6451
一宮営業所	〈0586〉(75) 5382
東名古屋営業所	〈0561〉(73) 0072
知多営業所	〈0569〉(48) 8470
岡崎営業所	〈0564〉(22) 2443
豊橋営業所	〈0532〉(46) 9117
四日市営業所	〈0593〉(51) 0727
津営業所	〈059〉(232) 2446
伊勢営業所	〈0596〉(36) 3210
京都支店	〈075〉(621) 1135
京都営業所	〈075〉(621) 1135
福知山営業所	〈0773〉(23) 7733
大津営業所	〈077〉(545) 5594
彦根営業所	〈0749〉(22) 6184
大阪支店	〈06〉(6351) 8771
大阪営業所	〈06〉(6351) 8771

事業所名	電話番号
東大阪営業所	〈06〉(6746) 7531
関西物流センター	〈0725〉(46) 6715
南大阪営業所	〈0725〉(46) 6611
奈良営業所	〈0742〉(61) 6484
橿原営業所	〈0744〉(22) 2061
和歌山営業所	〈073〉(471) 4585
田辺営業所	〈0739〉(25) 1027
沖縄営業所	〈098〉(874) 1222
兵庫支店	〈0794〉(82) 7411
三木営業所	〈0794〉(82) 7411
尼崎営業所	〈06〉(6437) 3660
神戸営業所	〈078〉(672) 6121
姫路営業所	〈0792〉(81) 0204
広島支店	〈082〉(293) 2231
広島営業所	〈082〉(293) 2231
福山営業所	〈084〉(923) 0960
三原営業所	〈0848〉(64) 4850
岡山営業所	〈086〉(243) 4723
宇部営業所	〈0836〉(31) 4345
徳山営業所	〈0834〉(21) 5583
鳥取営業所	〈0857〉(28) 5761
松江営業所	〈0852〉(21) 0538
高松支店	〈087〉(841) 2201
高松営業所	〈087〉(841) 2201
徳島営業所	〈088〉(626) 0555
松山営業所	〈089〉(951) 7666
宇和島営業所	〈0895〉(22) 3785
高知営業所	〈088〉(884) 7811
福岡支店	〈092〉(411) 9201
福岡営業所	〈092〉(411) 9201
北九州営業所	〈093〉(551) 3481
飯塚営業所	〈0948〉(26) 3361
久留米営業所	〈0942〉(43) 2441
佐賀営業所	〈0952〉(30) 6603
長崎営業所	〈095〉(882) 6112
佐世保営業所	〈0956〉(33) 4991
熊本支店	〈096〉(389) 4300
熊本営業所	〈096〉(389) 4300
八代営業所	〈0965〉(43) 1000
大分営業所	〈097〉(567) 3320
宮崎営業所	〈0985〉(26) 1236
鹿児島営業所	〈099〉(267) 5234
沖縄営業所	大阪支店の欄をご覧ください。

88101134

株式会社マキタ
愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502
TEL.0566-98-1711 （代表）